

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|------------------------------------|----------------------------------|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 10 | ご家族様に事業所の運営に関する意見・要望など聞く機会を設けていない。 | 積極的に意見を伺う。 | <ul style="list-style-type: none"> : 運営会議のご案内状を継続して郵送します。 : ご面会時、サービス担当者会議にて近況の報告と意見を頂けるよう継続していきます。 : 意見箱(苦情箱)等の設置をします。 | 6ヶ月 |
| 2 | 34 | 急変時の対応が把握されていない。 | 全職員が急変時・事故の初期の対応ができる。 | <ul style="list-style-type: none"> : 簡単にわかる様なマニュアルを作成しました。 : 「往診医との連携」についても書面にしました。 : 事業所内の研修で緊急時の対応や観察などとりくんでいきます。 | 6ヶ月 |
| 3 | 26 | 現状に即した介護計画とサービス提供が行われていない時がある。 | 現状に即した介護計画と連動した記録。ケアマネジメントの取り組み。 | <ul style="list-style-type: none"> : 介護計画と連動した書面を考え変更の許可を頂きます。 : 担当者がモニタリングをすることでご利用者の必要とするサービスを考察できることでモニタリングを継続します。 : サービス担当者会議 ご家族・担当者・ケアマネ出席し継続して連携していきます。 | 6ヶ月 |
| 4 | 2 | 地域との交流がない。 | 地域との交流。 | <ul style="list-style-type: none"> : 屋外で地域の方と会うことで挨拶をします。 : 「堀さらい」に継続して参加します。 : 慰問の案内・消防訓練案内等「ふじの里通信」継続して発行し地域の方々に回覧、参加を呼び掛けていきます。 | 12ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。